



いっしょに
ここから
はじめよう



八千代町地域自立支援協議会



「集い」報告 令和3年10月9日(土)



集まる場をつくろう! と始まった集い。

今回は新しく地域活動支援センター煌のメンバーさん、施設長さんが参加されました。午後1時すぎ参加者が集まった頃から雨が降りだし、公園で運動をする計画を変更して、八千代町平塚のあじさい学園八千代へ全員が車を連ねて移動。2階の食堂でテーブルゲームや卓球、相談センター作りについての意見交換などを行いました。

終わりには「ここだより」編集者の櫻井委員から自作の絵本の読み聞かせもありました。今回の反省として、雨の時の活動内容や場所の検討を、計画の段階で決めておくことになりました。

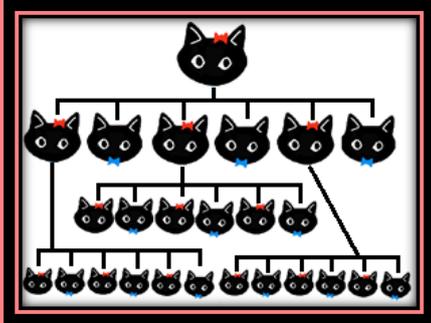
久しぶりに対面できた嬉しさに子供たちはおおはしゃぎ、活発な話もできました。



第11号

猫の愛護活動をご存じですか？

—Team.ホーリーキャットさんからのお知らせです—



困ったわ・・・。

2年前に庭に迷い込んだメス猫に、ご飯をあげてただけなのに出産を繰り返して、ついに20匹になってしまったわ・・・。

今、日本中で猫が増えすぎて深刻な問題になっている事を知っていますか？

餌をあげるだけで不妊手術をしないと確実に増えます。

最初は善意だったとしても延々と続く猫の命に責任が持てますか？

「地域猫活動」

猫が好きな方がいるように、猫が嫌いな方もアレルギーの方もいます。

「地域猫活動」は、地域住民と飼い主のいない猫との共生を目指し、今いる猫は不妊手術をして、エサの後片付けやトイレを設置して、猫たちが嫌われないように地域の皆さんで見守っていくことで、将来的に飼い主のいない猫をなくしていくことを目的としています。

日本を含め世界各国でお世話をしてくださる地元の人々、愛護活動家、動物病院、行政の協力で行われています。まだ知らない人も多い活動ですが、耳の先が小さくV字にカットされている猫を見かけたことはありませんか？その猫はこの活動で不妊手術を受けた猫です。



茨城県では、飼い主のいない猫に対して、不妊去勢手術の補助を受けることができる制度があります。※詳しくは茨城県ホームページへ

Team.ホーリーキャット

茨城県つくば市にある野良猫の捕獲ができる愛護団体です。

県南を中心に活動していますが、猫の引き取りは基本的にしていません。

活動ブログ ameblo.jp/maron-mana



講演会のお知らせ



障害年金とは国民年金法、厚生年金保険法等に基づき定められた障がいの状態になった者に対して支給される、公的年金の総称です。

障害年金を受給するためには一定の要件が必要です。また請求の時期や請求の手続きなど、普段知ることができなかつたり、教えてもらうことが少ない制度です。

今回はこの障害年金について講師をお招きして基礎知識を一緒に学びたいと思います。

「障害年金の基礎知識講座」

講師 社会保険労務士 荒井徹先生
日時 令和4年3月12日(土) 13:30~15:30
場所 八千代町立図書館 集会ホール
参加費 無料
定員 30名(先着順)
申込み 八千代町 福祉課・QRコードより
TEL49-3941, FAX48-4371



※ 新型コロナ感染拡大の影響で、開催をwebに変更する場合があります。
その際にご連絡させていただきます。

障がい福祉サービス紹介

《地域生活支援事業》地域生活支援事業は障がい者などが自立した日常生活や社会生活を送ることができるよう、もっとも身近な市町村を中心として実施されます。理解促進・啓発事業、相談支援機能強化事業、成年後見制度利用支援事業、意思疎通支援事業、日常生活用具給付等事業、手話奉仕員養成研修事業、移動支援事業、地域活動支援センター機能強化事業などが必須事業に位置づけられています。

また任意事業として福祉ホームの運営や訪問入浴サービス、日中一時支援、芸術文化活動振興、点字・声の広報等発行、知的障がい者職親委託、そのほかの事業があります。八千代町では任意事業の中の日中一時支援事業や、奉仕員養成研修、などの事業を行っています。

日常生活や社会生活で困ったこと、こんなことをしてほしい…
ということが地域生活支援事業で解決できることもあります。
お困りのときは相談支援事業所や八千代町福祉課に
事業の詳しいサービス内容をお問い合わせください。





鬼は一外!

福は一内!

もうすぐ節分。節分は季節を分けるという意味で、本来は春夏秋冬4つの季節に節分はあったそう。冬から春、春から夏というように季節を分けるという意味の節分。年に4回あった節分が江戸時代以降は立春の前日を主に節分と呼ぶようになった。また、立春は冬から春に季節が変わる大事な時期として一年の境と考えられていた。それが地域によって旧正月と重なっているそう。

さて元々宮中の儀式だった豆まきには作法がある。夜の8時から10時ごろ家の全ての戸を開け放して、玄関から中へ、部屋の各入口で「鬼は外、福は内」と2回声をかけ、左手に柵を持ち右手で豆を下手投げでまく。巻き終わったら戸を閉めて鬼を締め出し福を逃がさないようにする。

豆まきには鬼を打ち払う意味と豆を投げ与えて恵み、静まってもらう2つの意味があるそう。みんなは知ってた?



「第10回 集おう、おしゃべりしよう!!」

「集い」が10回目を迎えました。

いろいろな思いや経験を誰かに話したり、互いに聞いたり

少し身体を動かしたり・・・交流できる場を一緒に作りませんか。

日時 令和4年3月26日(土) 1:30~3:30

場所 農村環境改善センター

内容 スポーツを楽しむ・おしゃべりを楽しむ

参加費 100円(保険・飲み物代)

申込み 八千代町 福祉課 TEL0296-49-3941

FAX0296-48-4371 ※または窓口で

※新型コロナウイルス感染症の発生状況により、中止される場合もあります。

編集後記

集いの場を作ろうと始めた「ここだより」。集いが10回を迎えます。気軽に話せる、気軽に集える、人と人がつながることを目指して活動を続けています。これからのために、ご意見、ご感想をお寄せください。

発行者:八千代町地域自立支援
協議会

発行日:令和4年1月15日

問合せ:八千代町保健福祉部
福祉課障がい福祉係

TEL 0296-49-3941

FAX 0296-48-4371

八千代町地域自立支援協議会は、誰もが暮らしやすい地域社会を作るために、悩みのある人や困っている人、地域の人、みんなが話し合い、共に考え行動することを目的としています。